腫瘍内科学

１　臨床実習の概要

腫瘍内科学の実習では、がん薬物療法を受ける患者の病態・臨床経過・薬物療法の目的・抗がん薬の種類とその作用機序・副作用の状況を理解し、他の医療職とのチーム医療を学ぶ。ユニット講義の学習を発展させ、臨床腫瘍学全般のユニット講義の到達目標を合わせて達成できるようにする。

２　金沢医科大学の到達目標（アウトカム）

①豊かな人間性と倫理観
②生涯学習
③医学知識と技能
④患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
⑤地域医療・社会貢献・国際貢献
⑥科学的態度・探求心

３　臨床実習の到達目標（アウトカム）

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- 担当患者および他の職種との良好な人間関係を作ることができる（①④）
- がん患者の診療を通して、疾患の病態や治療原理を学ぶ方法論を実践できる（②③⑥）
- がん患者を実際に担当し、経過などをまとめ、症例提示できる（③⑥）
- がん患者を通して、
  - 医療面接、身体診察などの基本的な情報収集ができる（③）
  - 収集した情報から問題リストを作成し、鑑別診断に進むことができる（③）
  - 問題リストに対して初期計画（診断・治療・教育）を立案できる（③）
  - 主要ながん種の病態生理、臨床的・組織学的特徴、診断基準を説明できる（③）
- 主要ながん種の診断に至る検査や治療法のポイント、予後を説明できる（③）
- がん医療に関わる、
  - チーム医療に学生として参加できる（④）
  - 医療における社会資源（介護保険など）を説明できる（④⑤）

※主要な疾患、症候、検査、治療

症候

体重減少、浮腫、蛋白尿、脱水、電解質異常、がん悪液質、口内炎、発熱、呼吸困難、腹

痛、背部痛、下痢、便秘、悪心・嘔吐、末梢神経障害、うつ状態・うつ病、せん妄、皮疹など

疾患・治療

胃癌、大腸癌、肝癌、膵癌、胆道癌、肺癌、乳癌、頭頸部癌、悪性中皮腫、神経内分泌腫瘍、転移性骨腫瘍、骨軟部腫瘍、原発不明がん

検査・医用機器など

中心静脈ポート、末梢静脈ルートなどの関連機材

４　学　習　方　略

病棟ならびに外来臨床実習

５．事前事後学修について

臨床実習開始前に 4 年生の腫瘍総論ユニットの資料、5 年生のときの臨床実習予習ノートを見直しておくこと。

【自己学習（事前事後学修）に必要な時間】

実習１日あたり　予習：３０分　　復習：３０分

６．課題（実習中の課題やレポート等）に関するフィードバック

担当患者の提示については実習中のセミナー等で適宜フィードバックを行う。

７　評　　価

評価項目	評価割合
臨床実習出席（出席表）	30 %
実習レポート（担当症例のレポート）	30 %
担当患者症例提示	20 %
その他(実習態度等)	20 %
上記の評価項目を総合的に判定する。	

８　実習スケジュール

別項参照

９　教　育　担　当　者

実習責任者：安本 和生（腫瘍内科学）
担当教員：　安本 和生、葛西 傑

１０　参 考 図 書 ・ 文 献

１．入門腫瘍内科学　改訂第２版　篠原出版新社
２．新臨床腫瘍学　第５版　南江堂
３．がんがみえる　第１版　医療情報科学研究所[編集]
株式会社メディックメディア 2022
４．がん支持医療テキストブック　サポーティブケアとサバイバーシップ
一般社団法人　日本がんサポーティブケア学会[編集]金原出版株式会社　2022

腫　瘍　内　科　学

週間スケジュール

	9:00	9:30	10:00	11:00	11:30	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	17:30	18:00
月	多職種ﾐｰﾃｨﾝｸﾞ［安本］	オリエンテーション・セミナー（プレゼン）［安本教授］・P+割り当て紹介				昼休み	病棟実習［安本教授］						
火	多職種ﾐｰﾃｨﾝｸﾞ［安本］	外来実習［安本教授］				昼休み	病棟実習［葛西助教］		15:30 症例検討会［安本教授、葛西助教］	病棟回診［安本教授］	（曜日・時間は変更の場合がある）薬剤説明会・抄読会［安本教授］		
水	多職種ﾐｰﾃｨﾝｸﾞ［葛西］	病棟実習［葛西助教］				昼休み	セミナー［葛西助教］	病棟実習［葛西助教］					
木	多職種ﾐｰﾃｨﾝｸﾞ［安本］	外来実習［安本教授］				昼休み		ゲノム外来実習［安本教授］					
金	多職種ﾐｰﾃｨﾝｸﾞ［葛西］		解説講義			昼休み		カルテチェック・総括［安本教授］					

・集合場所・時間：集学的がん治療センター点滴治療室　午前9時

・医学研究セミナー、がん拠点病院研修会、がんプロオンコロジーセミナーに必ず出席する。